

理工学 メディアセンター ニュース



Media Center for
Science and Technology
Newsletter

私の一冊

物理情報工学科

内山孝憲先生

『ネコの住所録』
群ようこ著



配架場所：創想ライブラリー

「ネコの住所録？」と気になり、少し読んで買いました。この本は、猫、犬やインコ、さらにハエまで出てくる39篇のエッセイです。動物や虫が身近な環境で子ども時代を過ごした私には心に響くものがあり、楽しかったことや悲しかったことが次々と思い出されました。この本が、文芸書を読むきっかけになり、群ようこさんの他の作品や、当時住んでいた地域が舞台になっていることが多い宮本輝さんの作品を立て続けに読むようになりました。今も猫が出てくる作品を読むことは多いです。最近「みどりねこ」など、有川浩さんの作品を読んでいます。このコラムを読まれている皆様にも人生を豊かにする出会いがありますように。

Contents

変わる、 創想館エントランスエリア	p.1
第2回プレゼンバトル プレゼンター募集中！	p.1
メディアセンターで就活対策！	p.2
慶応工学会様より 寄附をいただきました	p.2

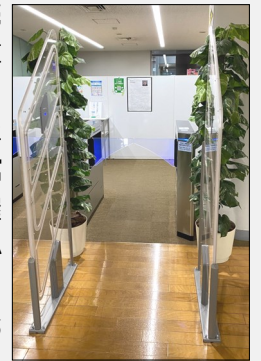
館内

変わる、創想館エントランスエリア

厳しい暑さが続きますが、夏休みを活かして皆さんは様々な経験をされているのではないのでしょうか？理工学メディアセンターの入口である創想館エントランスエリアも、この夏ささやかな進化を遂げました。ご来館の際は、近未来感のある新しい入退館ゲート、そして、窓からの自然光と調和するリニューアル後の新着図書コーナーに、ぜひご注目ください！

シン・入退館ゲート：IC対応・退館時も要カード認証

新しい入退館ゲートは、磁気スライドやバーコードの読取りに加え、学生証・教職証のICチップ読取りも可能になりました。ゲート上面の認証パネルにカードをかざして、「フーン」という認証音でゲートが開いたら、どうぞお入りください。また、カードの館内忘れ防止、災害時の在館人数把握等のため、退館時もカードの読取りが必要になりました。カードをしっかり携行して、快適なメディアセンターのご利用、お待ちしております！



研究室とのコラボレーションによる新着図書コーナーリニューアル！



学習エリア前、新着図書コーナーも装い新たに生まれ変わりました。設計・デザインはシステムデザイン工学科アルマゼン研究室によるもの！コンセプトは「本と木に囲まれた空間」と「可変性」。

屏風のように角度を変えられる書架は、パネル式の木材の組み合わせと休憩できるベンチが特徴です。コーナーの中に入ると、まるで森の中にいるような気分を味わえるかも。新しい図書との出会いをリニューアルした新着図書コーナーで体験してみませんか？

イベント

第2回プレゼンバトル プレゼンター募集中！

12月15日(木)、第2回プレゼンバトルを開催するにあたり、現在プレゼンターを募集しています。

持ち時間7分、自由なテーマでプレゼンを行い、観戦者の投票により優勝者を選びます。塾生や教職員であれば所属は問いません。優勝者にはAmazonギフト券2,000円分、プレゼンター全員にQUOカード500円分を贈呈します。

授業や学会での発表、会議進行、スピーチなどの練習にいかがでしょうか。プレゼンに自信のある方、スキルアップしたい方、腕試しにぜひご応募ください！

詳細・お申込みはこちら→



No.1 プレゼンターは君だ。

第2回 プレゼンバトル開催 12.15 18:10~20:00

PLAZA 理工学メディアセンター 1F 図書棟

プレゼンバトル プレゼンター大募集!!

エントリー締切 2022年11月10日(木)

優勝者にはAmazonギフト券2,000円分を贈呈！
その他、所長賞・プレゼンター全員にQUOカード500円分！

エントリー資格：塾生、教職員（専業主婦以外の専業主婦の方もOK）

募集人数：3~5名（応募多数の場合は抽選を行います）

テーマ・内容：自由！研究内容、趣味など何でもOK！（公衆利用に反しない範囲とする）

プレゼンバトルとは？
・各自が選んだテーマを7分間でプレゼン
・1分間の質問タイム
・観戦者から投票していただき、選んだテーマでプレゼンした方が勝ち、No.1プレゼンターを選びます。

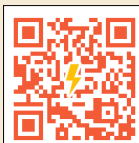
お問合せ先：理工学メディアセンター E-mail: rmc-info-group@keio.jp

今月の一枚: AED設置



最近、キャンパス内のAEDが増えたことにお気づきでしょうか？メディアセンターにも入口を入ってすぐの貸出・返却カウンターに設置されました。

AEDは日本語で「自動体外式除細動器」と呼びます。公共施設等で見たことはあると思いますが、皆さんはいざというときに使うことができますか？突然心停止を起こして倒れてしまった人がいたときに、すぐに使用することで生存する可能性を高めることができます。音声ガイドが付いているので、初めて使用する方でも大丈夫。使う機会がないことを祈りますが、万が一のときにはためらわず使ってください！そしてメディアセンターの中では、もちろんスタッフの助けを求めてください。



保健管理センターのウェブサイトにてAEDの詳細リンクやキャンパス内の設置場所を確認することができます。↑

(今回の筆者は8月に当館で図書館実習を行った文学部3年生です。)

メディアセンター豆知識

就任講演アーカイブ (ΣStar)

理工学部では毎年6月に新たに教授・准教授に就任された教員の講演会が行われていますが、理工学メディアセンターの機関リポジトリΣStar (シグマスター) からその映像をご覧いただけるのをご存じでしょうか？ΣStarでは、2006年および2011年以降に就任された延べ153名の講演映像を収録し、主に学内向けとして公開しています。6月のサイエンスカフェで登壇いただいた渡辺宙志先生(2019年度)や、この度の新着図書コーナーリニューアルにご協力いただいたアルマザン先生(2017年度)の講演をはじめ、理工学部で行われている様々な研究を垣間見ることができるので、研究室選びの参考などにぜひご活用ください。

就活応援

メディアセンターで就活対策！

メディアセンターを就活に使わないなんてもったいない！メディアセンターは、学習・研究の先にある就職活動も応援しています。今回は就活に役立つメディアセンターのサービスをご紹介します。

▼本館1階「就活支援図書コーナー」

業界・企業研究に役立つ『業界地図』や『就職四季報』（LA@6@～）のほか、Webテスト対策、面接対策など就活に役立つ図書を揃えています。

▼創想館1階「ラウンジ雑誌・新聞コーナー」

『週刊ダイヤモンド』『週刊東洋経済』『日経ビジネス』などのビジネス誌や各種新聞をご用意しています。授業の空き時間に手軽に読んだり、自宅からパソコンやスマホで読めるものもあるので、新しい情報を仕入れてください。

▼就活応援！データベース活用講座

提供元の講師を招いて、全キャンパスを対象にオンラインで開催します。様々な情報源から、自分に必要なものを取捨選択できる力を身に付け、一步先を行く就活に役立てましょう。



10月5日(水) 15:00- 日経テレコン

社会人になってからも役立つ日本経済新聞活用術が学べます。

10月12日(水) 15:00- 東洋経済DCL

『週刊東洋経済』のほか『業界地図』『会社四季報』などが閲覧できます。各資料の読み方のポイントを解説します。

10月19日(水) 15:00- eol

有価証券報告書に基づいた就活に役立つ企業情報の読み取り方のコツや、企業の比較方法を解説します。



メディアセンターで
就活対策

就活応援！
データベース活用講座

- ・10/5水 日経テレコン
- ・10/12水 東洋経済
- ・10/19水 eol

全学対象
オンライン
開催

Webテスト対策
面接対策
業界研究etc

就活支援
図書コーナー

請求記号 LA@

本館1階
学習支援
コーナー

お問い合わせ 理工学メディアセンター・フロントデスク (平日9:45-17:00)
TEL: 045-566-1477 FAX: 045-566-1478 E-mail: rmc-info-group@keio.jp

お知らせ

慶応工学会様より寄附をいただきました

一般財団法人 慶応工学会様より学術振興事業の一環として、学生用図書購入のための寄附金15万円をいただきました。2010年度から継続しているこの寄附金は、財政的に厳しい状況の当館にとって、大変貴重なものとなっています。紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

今年度も新書・文庫コーナーへの新刊書の追加のほか、利用の多い図書の買い替えに使わせていただく予定です。

寄附により購入した新書・文庫は、蔵書シールが目印です→



2022年7月27日 創想ライブラリーにて

理工学メディアセンター機関リポジトリ

ΣStar(シグマスター)

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作権者の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。



発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

TEL: 045-566-1477

E-mail: rmc-info-group@keio.jp

URL: https://www.lib.keio.ac.jp/scitech/

Twitter

電子版はWebサイト「理工学メディアセンターについて」メニューにある「刊行物・統計」よりご利用ください。

